



Youth Hostel Pick up

楽しみ方は無限大！ 多彩な体験が詰まった 国内最大級のユースホステル


大阪国際ユースホステル

ファミリーから団体まで、
多様な使い方ができる施設です！

大阪国際ユースホステル

大阪府の泉北(せんぼく)エリア、高石市と堺市西区にまたがる都市公園・浜寺(はまでら)公園にあるユースホステル。南海電鉄南海線の羽衣(はこるも)駅、JR羽衣線・東羽衣駅より、それぞれ徒歩15分。難波(なんば)など大阪市中心部へのアクセスも良好だ。

〒592-0002 大阪府高石市羽衣公園丁(浜寺公園南端)
☎072-265-8539 <https://jyh.jp/info.php?jyhno=5310>




日本最大級214名が宿泊できる館内には、二段ベッド6脚を備えたドミトリールームが29室。数は少ないがツインルームや和室など多彩な部屋タイプがそろう。



明るく落ち着いた雰囲気のコロニーは、ゲストがくつろぐ憩いの場。
お話を伺った、マネージャーの近田さん(右から3番目)とスタッフの皆さん。編集スタッフの「何かホエス」という無茶ぶりにも笑顔で応えてくれる「ノリの良さ」は、さすが大阪！



白砂青松の浜辺に臨む 214人収容の大型ユースホステル

大阪・浜寺公園の一角は、古くから「高師浜(たかしのはま)」と呼ばれ、白砂青松の地として名をはせてきた。松林が連なる美しい景色は万葉集にも詠まれ、紀貫之の「沖つ波 たかしのはまの浜松の 名にこそ君を 待ちわたりつれ」(古今和歌集)など、数々の和歌の題材となっている。浜寺公園は 1873(明治6)年、日本初の都市公園のひとつとして整備され、周辺はリゾート地・別荘地として発展。現在はスポーツやアウトドアを楽しめる総合公園として親しまれている。75ヘクタールの広大な敷地に、大型スライダーを備えたプールや交通遊園のほか、ノイバラやハマナスといった国内自生種を含む500種6,000株が華やかに

香るばら庭園など、多様な施設を擁する。その浜寺公園の南端、ボート(ローイング)競技の聖地と謳われる浜寺水路に面したエリアに「大阪国際ユースホステル」はある。最大214人収容と国内最大級の規模を誇るこのユースホステルは、学生・生徒の研修や合宿をはじめ、団体利用も多い。JRと南海電鉄の駅が徒歩圏内にあり、最寄り駅からは関西国際空港や大阪市内へ 30分程度。そうした便利な立地にもかかわらず、市街地の喧騒から離れた静かな環境の中で滞在するのが特徴だ。今回インタビューするのは、3年前にマネージャーとして着任し、この宿を運営する近田年史(ちかだ・としふみ)さん。生まれも育ちも大阪の近田さんが、旅を通して得てきたものや、宿の魅力、今後の展望などについて伺った。

障がい者とのつながりを発端に海外へ 大学時代の旅が視野を広げてくれた

大学時代、福祉系の学部で障がい者の野外活動について研究していた近田さん。ゼミの活動の一環で、さまざまな障がいを持つ人々とのキャンプの運営に携わる中で浮上したのが、オーストラリアでのキャンプ企画。障がいのある子どもたちと一緒に訪れた初めての海外での経験は、近田さんに大きな刺激を与えたという。「目にするものすべてが新鮮でした。さまざまな人種の住民がいましたし、街の看板やスーパーで売っている野菜・フルーツ、どれもカラフルに見えたことを覚えています」旅を通して世界へ好奇心が向いた近田さん。今度はゼミの教授

からの紹介で、肢体が不自由な高齢男性との中国への二人旅にも赴くことになる。「車いす生活の方だったので、現地ツアーでの移動や、宿での入浴には介助が必要。介護の経験も資格もなく、力づくでこなしただけで、申し訳なかったというか、ちょっと苦い思い出なんですけど…。でも、その方にはとても喜んでもらって、感謝の言葉もいただきました」ゼミでの青少年活動や、旅を通じた新たな発見で視野を広げていった近田さんが、就職先として選んだのは大阪ユースホステル協会だった。「最初の配属先・新大阪ユースホステルは、利用者の多くが外国人。英語は学生時代からがんばって勉強してきたので、仕事で毎日英会話をして、日々上達できたのはうれしかったですね」

ヨーロッパのユースホステルで学んだ 訪れる人と楽しさを共有する姿勢

外国人観光客とのコミュニケーションに楽しさを見出していた一方、ユースホステルが持つ不思議な力も感じていたという。「たまたま居合わせたお客さま同士が、急に仲良くなって遊びに出かける。そんな光景が日常茶飯事だったんです。ユースホステルを愛するスタッフにも恵まれて、働くのが楽しかったですし、自分の仕事に対して自信も持てました」

旅好きな同僚に触発されたこともあり、毎年1回は長期休暇を取って海外へ行くようになった近田さん。サッカーファンの一人として、日本人選手が活躍するドイツのブンデスリーガやスペインのリーガ・エスパニョーラなど、ヨーロッパ各国のサッカーリーグの試合を観戦する旅に出かけた。滞在するのは、もちろん現地のユースホステル。そこにもまた、楽しそうに働くスタッフの姿があった。

「例えばドイツにはユースホステルの中にバーがあって、スタッフがグラスを片手にお客さんに飲み物を勧めていたんです。自分が好きなことを仕事の中に入れるというか、興味があるものをお客さんにも楽しんでもらおうという姿勢を感じました」

宿を訪れる人々と楽しさを共有するという、海外で得た視点を生かし、ユースホステルでのイベントを積極的に企画。趣味である筋トレの経験をもとに、トレーナー監修の食事メニューを考案したり、時には自らシェイカーを振ってカクテルを提供したこともある。うまくいかなかった企画もあると謙遜するが「来る人を楽しませたい」という真っすぐな思いを持ち続けてきた近田さん。大阪国際ユースホステルに着任してから、うれしい出来事があったと話す。



窓越しに見える緑が開放的な大浴場。思いきり足を伸ばして、次の日に備えよう。



屋外ではバーベキューも楽しめる。宿泊客でなくても利用できるほか、食材や必要な機材一式がレンタルできるので手ぶらで楽しめる。



バイキングから会席・鍋料理まで、専属シェフが腕を振るう食事は人気が高い。事前予約制で、10名以上の団体利用からの受付となる点にご注意を。



140席もある大型の食堂は、公園の緑を眺めながらゆったりと食事を楽しめる。夜間はフリースペースとして開放されるのもうれしい。

ビュッフェスタイルの食事でも好評！ 体験・交流を通して成長できる宿

「子どもの頃、スポーツ合宿や子ども会でユースホステルを利用してという方がアルバイトに応募してきてくれて、一緒に働くことになりました。ユースホステルは青少年教育の場でもあるので、子どもたちが成長して、また戻ってきてくれるのは感慨深いですね」

そう目を細める近田さん。ユースホステルが持つ「子どもたちを育てる場所」という地域における役割をより一層強化していきたいと、今後の展望を語る。

ドミトリー・ツイン・和室の3タイプから選べる客室のほか、中庭の景色を眺めながら入浴できる大浴場、研修室や体育館、グラウンドを備えた大阪国際ユースホステル。さまざまな利用用途に対応している。宿泊者に好評なのが、140名収容の食堂で提供される、ビュッフェスタイルの食事だ。調理スタッフが工夫を凝らしてつくる料理は品数も多く、レストランにも引けを取らない味わい。敷地内にはバーベキュー場もあり、飯ごう炊さんやカレーライスづくりも可能になっている。アウトドア初心者にもおすすめだ。

「こうしているいろいろな体験ができるのは、このユースホステルの売りですね。実際に自分がやってみるからこそ、得られるものはたくさんあります。そして、ほかの団体の皆さんや地域の方々と交流しながら、社会生活の一端を学んでもらえたらと思います。私たちスタッフがその手助けをしますので、気軽に話しかけてほしいですね」

A 松露だんご 福栄堂



浜寺の情景をモチーフにした多彩な和菓子が並び、1907年創業の老舗。もちもちの団子を自家製こしあんできると「松露(しょうろ)だんご」(4個入り350円)は必食だ。

堺市西区浜寺公園町2丁203
☎072-261-1677

B 羽衣コロッケ店croquette



素材にこだわった、揚げたてあつあつのコロッケが評判の「croquette(クロケット)」。イトインが可能で、コロッケ付きの「週替りランチ」(1,100円)などメニューも豊富だ。

高石市東羽衣3-2-17
☎072-247-8828

C 羽衣テラス



モーニングからディナーまで楽しめるカフェレストラン。ランチ(11:00～14:30)の「数量限定日替わりお弁当」(1,573円)をはじめ、野菜を中心としたこだわりメニューがそろう。

高石市東羽衣3-1-1-201
(イコーネはこころも2階)
☎072-275-7575



浜寺公園ってこんなところ！

堺市西区と高石市にまたがる浜寺公園。この浜辺には室町時代に建立された大雄寺という寺院があったため「浜寺」と呼びならわされ、廃寺となった後も地名として残った。その名を冠した浜寺公園は1873(明治6)年に開設され、海水浴場も併設。終戦後は米軍に接収されたが、1958(昭和33)年の返還後に再整備が行われ、府民の憩いの場として歴史を刻んできた。このページでは、そんな浜寺公園内にある大阪国際ユースホステル周辺のグルメ・観光スポットをピックアップする。

浜寺公園周辺おすすめSPOT

D 阪堺電車(浜寺駅前停留場)



浜寺駅前から恵美須町、新宮駅前や天王寺駅前など大阪市内に至る路面電車。全線1日フリー乗車券「てくてくきっぷ」(大人700円)で、ゆっくり散策しよう。

堺市西区浜寺公園町2丁140
<阪堺電気軌道(株)
浜寺駅前停留場>

E 浜寺公園交通遊園



浜寺公園内にある交通遊園。D51蒸気機関車など鉄道車両の保存展示のほか、760mのコースを疾走するゴーカート(300円)など、子どもたちに人気のアトラクションもある。

高石市羽衣公園丁
☎072-261-8696

F 小林美術館



横山久親、上村松園ら、文化勲章を受章した日本画家の作品など、約400点を収蔵する美術館。学芸員による、申し込み不要の展示解説(無料)も好評だ。入館料1,000円(大人)。

高石市羽衣2-2-30
☎072-262-2600



抽選で **ペア宿泊券(1泊2日)1名様にプレゼント!**

ご応募は日本ユースホステル協会ホームページの専用お申し込みフォームから!

<https://jyh.jp/hm>

応募切: 2026年2月末日

※当選者にはご応募時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。
@jyh.jpからのメールが受信できるように設定をお願いいたします。

